

主な会場にして、「観月会」を行いました。観月会は今年で三十八回になる行事で、中秋の名月の頃に短歌や俳句を詠みます。参加者は生徒と職員に加え、同窓会会长とPTA会長、そして保護者の方にお越しいただきました。

今年も月の姿を見ることはできませんでしたが、秋を題材にして、創作に励んでいました。会の終わりには串団子の配付がありました。

観月会



中庭の様子



		【生徒短歌の部】		
		☆最優秀賞	☆優秀賞	☆優秀賞
秋の夜	友と句作し 考える	このひと時も	後一年よ	三年
月がなくても	君がいるなら			H · R
N · A	N · Y			

		【生徒俳句の部】		
		☆最優秀賞	☆優秀賞	☆優秀賞
名月を	よこ目でにらむ	一等星	月明かり	夜空を照らす
四年	I · M		一年	光かな
K · Y			M · M	残暑の候 夏の残り香 にじむ汗



職場訪問 インターンシップ

夏休み期間、職員はアルバイトをしている生徒の職場を訪問しました。また、希望する生徒がインターンシップ（職場体験）を行いました。普段学校では見ることができない生徒の姿を見ることができました。御協力いただいた関係企業様にお礼申し上げます。



令和6年度
第2号
編集・発行
熊本県立
岱志高等学校
定時制課程

スクールロイヤーによる いじめ予防授業

7月5日(金)、スクールロイヤーの方を招いての授業がありました。スクールロイヤーとは、学校・教育委員会に対して、学校で発生するいじめ・不登校・学校事故などについて助言・アドバイスをする弁護士です。いじめ予防の他に、スマートフォンやインターネットに関する問題などについても分かりやすく説明していただきました。



耳を傾ける生徒



7月12日(金)、産婦人科医の先生をお招きして、「高校生の性について～質問に答えましょう～」という演題で講演していただきました。事前にお渡していた質問に答えていただきながらお話しいただきました。最近の状況として、以前はあまり見られなかった梅毒の感染者が増加しているということでした。

思春期保健教育